

ケースデンキ 盛岡西本店 様

北関東を中心に全国に店舗を展開する家電量販店のチェーンストアの1つ『ケースデンキ 盛岡西本店』様。
一般家電、AV、情報商品(パソコン、デジカメなど)、携帯通信(携帯電話など)の販売に加え、修理サービス専門店のネットワーク開発やリサイクルショップの店舗も展開されています。
盛岡西本店様では社員21名中、18人が家電アドバイザーの資格を取得するなど、お客さまへの一層のサービス充実を目指し、プロフェッショナルな人材の育成に力を入れています。
同店では店舗内における暖気上昇の抑制と暖房改善の両立のために、**エア－搬送ファン 14台**を採用。

店内温度環境の改善と、省エネルギーに大きく貢献しています。

店舗の環境改善に **エア－搬送ファン** をおすすめします!



エア－搬送ファンでズバリ省エネ!

ここがポイント 施主様に伺いました!

ケースデンキ 盛岡西本店 原 店長 様
※役職はご採用当時のものです。

夏場・冬場共に温度調節に四苦八苦

こちらの店舗は立地上、西風がとて強いという風除室が狭いため、自動ドアが開くと店内に冷たい風が直に入ってしまう状態でした。冬場は店内を暖めるために1階の暖房はフルパワーで稼動していましたが、暖気が2階吹き抜け部へ上昇してしまうため、1階入口付近は全く暖まりませんでした。そのため、レジカウンターの従業員は補助暖房器具が必要な程で、入口付近の携帯電話商談コーナーでは、あまりの寒さに商談が困難でした。

一方、2階は逆に1階から上昇した暖気が溜まるうえに、ビジュアルコーナー(AV機器

展示コーナー)からの放熱量が大きく、冬でも冷房運転が必要でした。さらに夏場の2Fは冷房を最低温度に設定しても全く効き目がなく、お客さまから「暑い!」とクレームをいただくような状態でした。

2階付近の暖気で入口付近の寒さを解消

この環境を改善するために、本社を通じて三菱電機システムサービスさんから**エア－搬送ファン**を紹介してもらいました。エア－搬送ファンを設置した結果、過ごしやすいう快適な状態になり、「以前と全然違う」という感じです。店内の温度差が縮小され、1階でも暖かさを感じられるようになり、入口付近の商談コーナーに座っていても、冷気が気にならなくなりました。2階も冬場の冷房がほぼ必要なくなりました。

さらに省エネ温度設定で空調費削減

空調機の温度設定も、冬場は暖房設定を従来の設定より-4℃、夏場は冷房設定を+3℃に変えても空調効果は十分感じられ、電気代的大幅削減にもつながりました。

エア－搬送ファンが店舗にもたらした効果は非常に大きく、メリットをとっても感じています。

ご採用のポイント

- 冷房・暖房効果の改善 (夏場・冬場の室内環境の改善)
- 空調ランニングコストの低減 (省エネ)



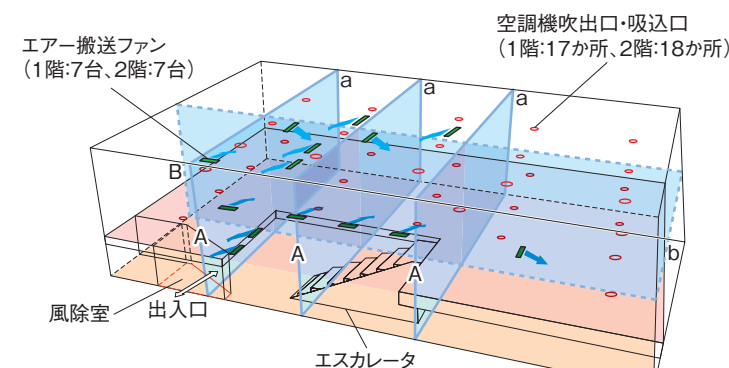
1 空調改善効果シミュレーション(エア－搬送ファン設置前検討)

エア－搬送ファンによって大きな温度分布改善効果が期待できることがわかり、採用の決め手の一つとなりました。

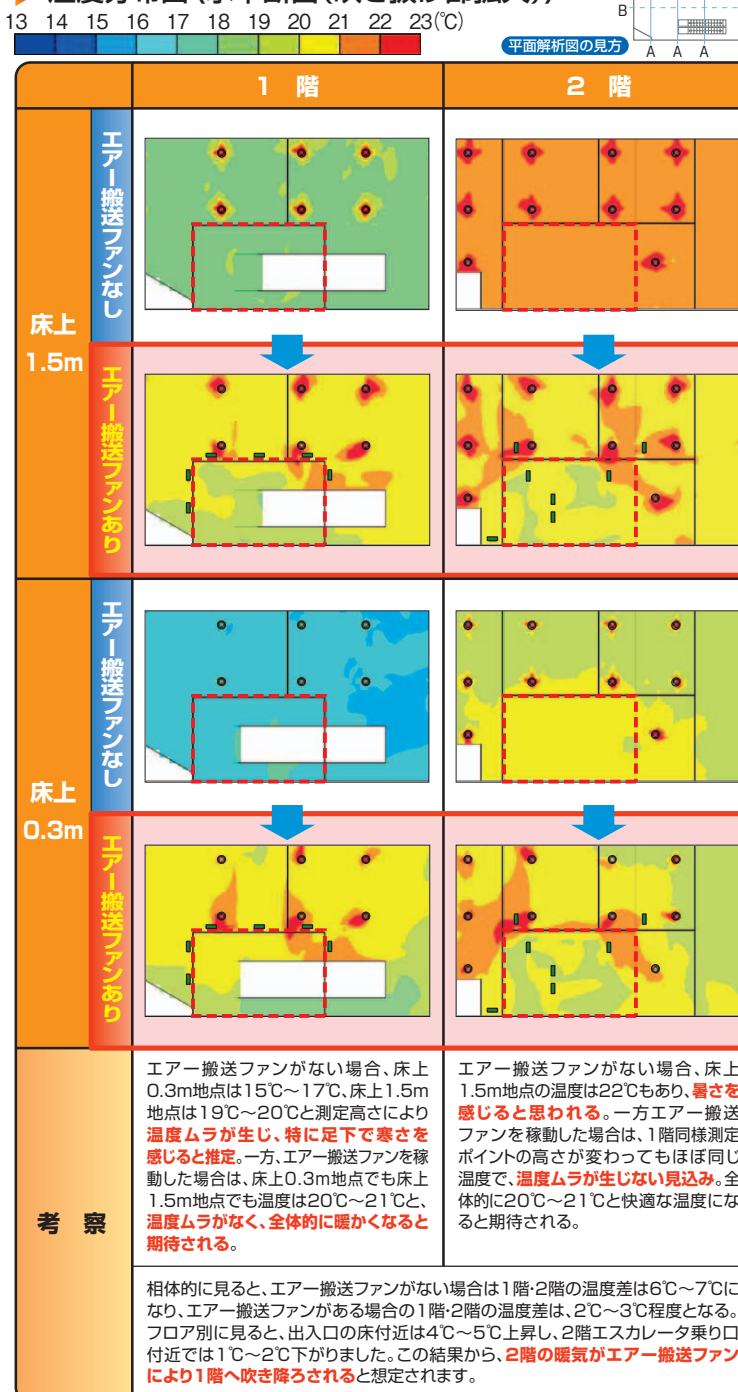
1階の寒さと2階の暑さ、それぞれの課題が解決し、「熱」の有効利用が図られるシミュレーション結果となりました。

シミュレーション条件

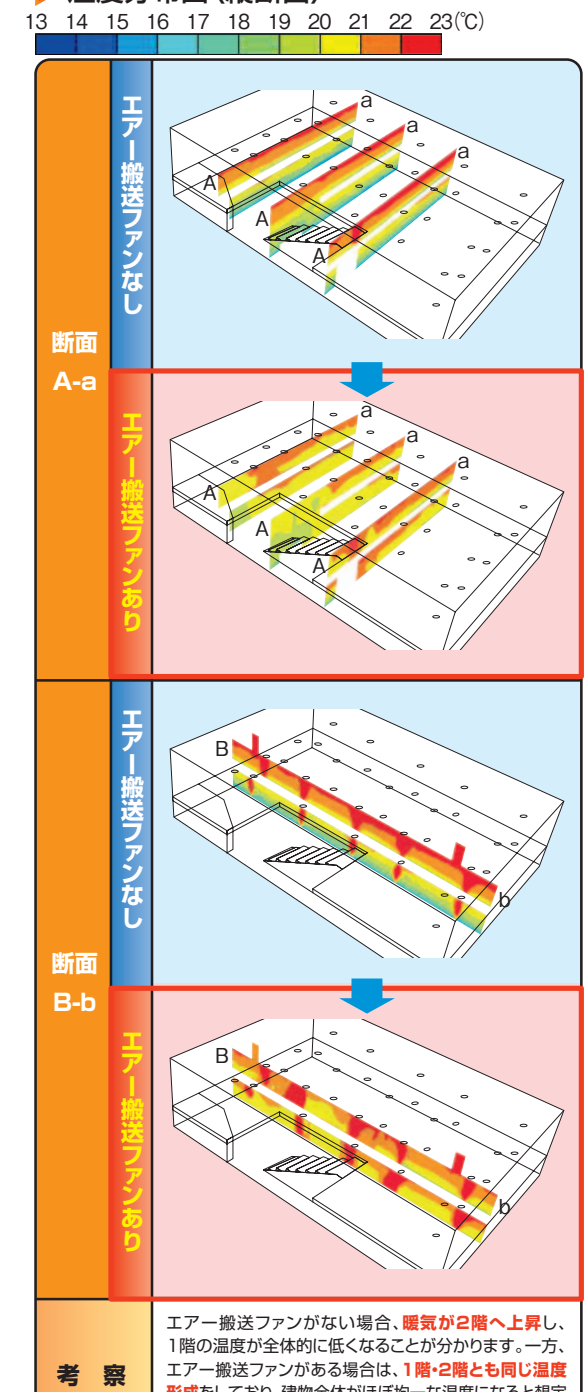
- ・店舗1階：L47.5m × W41.4m × H4m
- ・店舗2階：L47.5m × W41.4m × H4m
- ・設置機器：1階…AH-2009S × 7台
2階…AH-2009S × 3台
エスカレーター部…AH-2009S × 4台
- ・吹出角度：67.5°下向き
- ※外気温の影響(壁や窓からの冷感、外気侵入)は考慮していません。



温度分布図<水平断面(吹き抜け部拡大)>



温度分布図<縦断面>



は天井吹き抜け部の真下部分 ○は空調機吹出口 ■はエア－搬送ファン